

AJU麦の会&麦の里ニュース

第 119 号 令和3(2021)年6月1日発行

定価 100 円



HPでカラー版をご覧いただくことができます。
ぜひ、チェックしてください！

発行所・東海身体障害者団体定期刊行物協会

中区丸の内三ー六ー四三 みこころセンター4F

定価一〇〇円

令和三年

六月一日(毎週火曜日発行)

AJU通巻

増刊第一四二〇一号

昭和五十四年八月一日第三種郵便物承認

～ 3月6日(土)の例会活動いろいろ～

☆ 詰め放題 (Aグループ) ☆

Kさんが言った「ライターの詰め放題したい!」のリクエストに応えまして、4月の例会の活動は詰め放題に決まりました。Kさんは、なかなかレクリエーション自体参加できていなかったのが楽しんでもらおうと、大好きなことを種目にし、みんなで競争することにしました。名付けてチャレンジランキング!!「乾電池回し」「スリッパ飛ばし」「お手玉投げ」「ライターの詰め放題」「くす玉割り」の5種目。

乾電池回しは乾電池の端を軽く押して、長く回転させた人が勝ち。少しコツがいるため、みんな苦戦していました。意外とTさんが本領を発揮していました。ライターの詰め放題では、みんなが身をかがめて、一つずつきれいに並べながら入れていました。Kさんは自分で提案しただけあってとても上手で、大きな袋にいっぱいライターを入れたかったようでした。Kさんの持っている大量のライター、次回はぜひ貸してください。地味な種目が続きましたが、最後にくす玉割り。前日にチラシと新聞で貼り合わせたくす玉を、棒で叩き割ります。想像した以上にくす玉が硬くなかなか割れません。みんな必死になって棒で叩いていました。本来ならパカッと開き、チラシの紙吹雪が舞って盛り上がるはずでしたが、ボトッと、割れないくす玉が落ち、それを叩き割る・・・ごめんなさい、上手くできなくて(泣)すべての種目が終わってみんなに表彰状を渡しました。最後に何が楽しかったかみんなに聞くと、「くす玉割り!!」とのこと。よかった!楽しんでもらえて!!次回はこちらと作ります。(三好)



☆ トランポリン (Bグループ) ☆

療護の部屋にてトランポリン大会を開催。巨大トランポリンを1つと、通常サイズを2つ用意。それだけだと物足りなく感じたので、6畳の和室に風船を150個程膨らましておきました。その部屋だけ真っ暗にして、サーキュレーターを3個使用して、置き型のミラーボールを設置。イメージしてみてください、風船が強風で舞うその部屋では、勝手に風船が割れていきます。私にとってはとても恐怖でした(笑)

当日、和室からはやはり悲鳴が聞こえてきました。カラオケも用意したので、皆それぞれに過ごし、休憩を挟んで風船しりとりゲームを開催。ルールは、参加者が内側を向いて、椅子に座って輪になる。音楽を1曲かけてスタート、しりとりを1つ言ったら、風船を隣の人に渡す。次の人もしりとりを1つ言ったら隣の人に風船を渡す。これを繰り返していき、音楽が1曲終わったときに風船を持っている人の負け。ちなみにその風船を持っている人は勇気のある方に割られてしまいます。スリルがあって、皆さん楽しんでくれました。

その中でも、感動した出来事がひとつありました。風船を持って、“割られてしまう！”とドキドキしていたある職員は、隣にいたKさんが、何も言わずにそっと風船に手を添えてくれたので、少し勇気が出たように見えました。もちろんトランポリンは、職員仲間関係なくはしゃいで楽しみました。(古謝)



☆ お花見 (Rグループ) ☆



定光寺公園へ、お花見に出かけています。お花見は混雑していることを予想して、難しいかなと思っていましたが、場所をとって過ごすことができています。みんなで会話を楽しんでいました。Nさんは特に花より団子、おやつが欲しそうな仕草をよくされており、「今度また来て、おやつを食べましょうね」と約束をしました。

外での仲間の表情は、いつも以上に良い笑顔に見えました。室内での活動も大事ですが、外で過ごすことで、また違う刺激があり大事な活動だなと実感することが出来ました。

(北村)

～ 4月3日(土)の例会活動いろいろ ～

☆ ボーリング (Aグループ) ☆

今回も昨年同様、「様々なボールを使って」ということをコンセプトにしました。「サッカーボール、テニスボール、バランスボール…etc」とくじを引いてそのボールを使い、倒したピンの数を競うというルールで取り組みました。

今回はAグループの仲間のみで、レーンも自分たちで制作。準備から仲間たちは張り切って、それぞれが精一杯、ボールを転がして楽しみました。手作りのボーリング大会は、仲間たちにとって「自分たちのボーリング大会」となったように感じます。普段、仕事を中心のAグループの仲間たちにとって“お楽しみ”としての活動となりました。(むら)



☆ 芝生遊び (Bグループ) ☆



芝生滑り用のそりを作ろうと、廃品として回収した段ボールから、大きくて形が良さそうな物を選び、ガムテープやら、ビニールやらで前日から滑りやすく改造！！

いざ出陣！！！！現地に着くと、麦の里が使いたい坂の場所には誰も居らず、使いたい放題な状況！大きめのキャンプマットも持参して、場所を確保！

ゴローン！っと、寝ころんだり身体を揉んだり…。各々気持ち良さそうな過ごし方をしていました。さて、仲間たちの中には芝生滑りを楽しみにしている仲間もいて、実際に行くと怖がっている仲間もいましたが、滑りの快感を知ってしまえばもう止まらない！「もう一回！もう一回！」そんな楽しそうな活動の様子を見て、通りがかった親子さんも飛び入り参加！みんなでシューシュー滑りました～♪

職員は段ボールを引いたり、抱っこしたり、時にはプロレス、相撲をしたりと汗だくになる日でしたが、仲間が「ゴクゴクッ！」と水分を笑顔で飲んでいる姿を見ると、いっぱい遊ぶことができたんだなあ…と、また力が沸きました！

コロナが流行る中、やっぱり、外での活動の楽しさを感じました。本当に早く収まって、もっと自由にお出かけしたいなあ…。コロナが収まったら、BBQや、お楽しみデイキャンプ！テントを立てたりして、仲間とマシュマロ焼いたり、妄想が膨らみますね～…計画しちゃおっかな！？でも、職員さんはキャンプ場では、コックさん状態になっちゃうかも(笑)でも仲間が楽しいって思うなら…な～んて思うイワンコフでした。(イワンコフ)

☆ 新聞プール (Rグループ) ☆

療護で初めての新聞プールをやってみました！

当日ビニールプールを膨らませると、思っていた以上に大きくて、新聞が足りるか少し不安でした。でもなんとか人が埋もれるくらいはあって一安心。いざ入ってみると仲間はポカーン。職員もどうすればいいか少し戸惑い気味。試しに新聞を上からザパーンとかけてみると、ポカーンとしていた仲間も少しずつ笑顔になりました。新聞よりもチラシの方が好きな人用に小さい桶を用意、中に入れてもらうと、くしゃくしゃしてしばらく遊んでいました。それなりに楽しんでいるように見えて、少しほっとした職員でした。

コロナ収まったらみんなでプールに行きたいですね。

(たら)



新人職員紹介

ひろせありな 廣瀬安里奈さん

出身は神奈川県相模原市、年齢は25歳。

名前の由来は横浜アリーナ。皆の集まる場所になればという思いが込められているそうです。

家族構成は2人暮らしの新婚さん、ご主人は2歳年下で香川県の出身。大学は絶対に東京で進学をすることを決めていたという、ラグビー部でマッコナご主人とは、友人の紹介で東京にて出会う。廣瀬さんは、大学でコンピューターサイエンスを学び、卒業後は地元のドコモショップで3年間勤務。そして、ダイソーの社員として勤めるご主人の仕事の関係で愛知県へ転勤。

幼い頃からの夢であった“結婚”を叶え、次の目標は“腹筋に縦筋”を入れて、腹を見せられるようにすること。趣味はホラー映画鑑賞で、中でもおすすめはキャビン。特技は早起きで、日頃5時間睡眠。毎朝4時から6時には起床してその日一日の家事を済ませているそうです。

飽きっぽいので、変化が好きという廣瀬さんの座右の銘は、”現状維持は後退の始まり”。

最後に、麦の里はどうですかという質問に「毎日楽しく過ごし、人と関わらない仕事はやりたくないという思いから、麦の里に来ました。できないことでも、全部じゃなくて“ちょっと”手伝ってあげるだけの支援でいいんだという気付きがあった」と笑顔で語っています。

廣瀬さんの周りには誰かしら人が集まり、麦の里では小さなアリーナ状態。ポニーテールがよく似合い、マイペースで、とても丁寧に誰とでも関わる姿勢が印象的です。 (取材：機関誌係)



仲間紹介

まつもと あい こ
松本阿衣子さん

少女のような笑顔がステキ！初めて会ったのは中学部の時、当時からよく笑い、よく怒り、いろんな表情で、周囲の私たちに訴えてくれました。耳が聞こえない、言葉のない世界で育ったとは思えない、周囲に対する敏感な反応には本当に驚かされます。“言葉のない人”とのコミュニケーションを、阿衣子さんから教わりました。

小学校低学年の頃までは歩けませんでしたが、学校で鍛えられ、走れるまでに！昔、気分が落ち着かず、作業にむかえない時は、上品野のグラウンドを走るようにテクテクと歩き続けました。そしてグラウンドに寝転んで、太陽に向かって手のひらを半日かざし続けたこともあります。そんな阿衣子さんも今ではベテラン！できる事もどんどん増えて、ずっと作業に集中できるようになりました。大きなダンボール運びも、へっちゃらで力持ち！

それから、お水が大好き。雨や水道、仕事で使う用にケースに水が入っているのを見つけると、“遊びたい！”と、遠くから水の所へまっしぐら。お風呂も大好きで、顔までお湯につけて、長風呂派♪出るように誘っても、“まだ！”と30分以上潜ったり、お湯を触ったりとすごく嬉しそう。目が見えない、耳が聞こえない…はず。それでも大好きなご飯が机にこぼれると、なぜか1粒でも気が付いて手に取っています。作業中でも、キラキラと光を反射させるアルミ缶は手に取って、かざしながら遊んでいます。

人の気配に敏感で、近くを人が通ると必ず「ちらっ」と確認したり、それに気付いた人が止まると、手を伸ばして「遊ぼう」と誘ってくれたり、スキンシップも大好きです。これからも阿衣子さんの世界をのんびりペースで、一緒に楽しんでいけたらと思っています。

アグネスコラム

マスクをつけていることで、雨の匂いを忘れていました。

もうすぐ梅雨の時期、誰と顔を合わせるにしてもマスク着用が当たり前になって、着けていないと何だか申し訳ない。変な風潮になりましたがそれが今や当たり前。浸透するのは早いですね。テレビでは布、ウレタンマスクだとどうのこうの、紙マスクの上に布マスクだの、観ているだけで疲れてきます。

話は戻って、雨の匂い。季節によって楽しめる匂いをもう少し意識して、夏が来る夜風の匂いでも楽しんで、日常生活に取り入れたいものです。

その時にはもちろん、マスクを外して。





新人仲間紹介

えむけい

MKさん (匿名希望)

2020年10月頃から麦の里利用開始。

転んで足を骨折して入院。退院を機に麦の里へ通所されることになりました。入院前に通っていた作業所では、紙でいろいろなものを作っていたそうです。

初めて見学に見えた時には「いろんな仕事があるみたいだから、まずはできるかどうかやってみたい」と、作業に対してすごく意欲的。麦の里の利用が決まると、「玄関からエレベーターまでどうやって行くんでしたっけ？まず建物の部屋を覚えないと迷子になりそう」だと語り、爽やかな笑顔がとても印象に残っています。

作業時にお喋りに花が咲くと、よく冗談を言い、笑顔が増えてきていますが、手を止めてしまい作業が中断してしまいます。初めの頃は緊張からか黙々と作業していることが多かったのですが、積極的に皆の名前を覚えたいと言って、聞いてまわっていたり、少しずつ麦の里の一員として働いています。初めての仕事の時には、材料、作り方など、分からないことは細かなところまで質問しながら、取り組む姿が印象的でした。

苦手な作業には避けて断るのではなく、「苦手だから慣れるまで挑戦したい」と発言する姿は果敢で、積極的に挑戦しています。内職作業も徐々に覚えてきています。特に爪楊枝入れ作りの作業では、より難しい形の爪楊枝入れや、カード入れにもチャレンジしたいと、難易度の高いことにも興味津々で、意欲的に取り組んでいます。何でもチャレンジする姿勢は、職員も見習いたいものです。

コロナの緊急事態宣言でやむなくお休みされていても、お電話をすると「本当は早く麦の里に行って仕事がしたい」と語っています。肺に持病があるとのことでコロナ禍のなか、お休みされています。少しでも感染状況が落ち着いて、早く出てこられるようにと願っています。

(写真は本人の希望で好きな動物の“虎”になっています。)

親のつぶやき

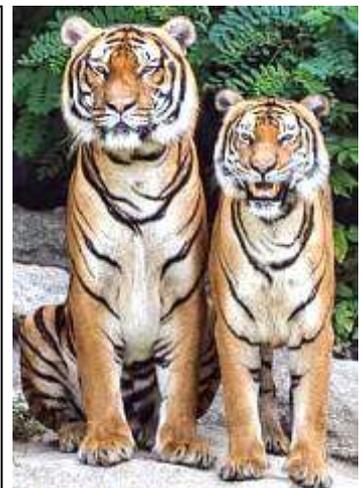
麦の里の皆様、職員の皆様、いつもありがとうございます。

我家は今、息子と2人暮らしです。

病気のため身体や内臓の機能が少しずつ衰えて、体力がなく毎日が心配です。しかし、麦の里へ通い作業することで楽しみを持つことが出来ています。

今はコロナ禍で休むことが多くなっていますが、本人は早く普通に通いたい気持ちがありますので、またよろしく願います。

(MKの母親)



～ 七色の麦 避難訓練 ～

七色の麦

3/22に開催。今までにも何回か避難訓練をしましたが、私たち夜勤コンビでは初めてです。夕食のあと、所長から訓練についての説明。『訓練まで、いつものように過ごしてね』と言われましたが、仲間も職員もソワソワ。訓練はまず地震が発生。今回初の地震想定です。気のせいかみんながテーブルの近くに待機しているような…。

『地震がきた！』の声で仲間はテーブルの下へもぐり、リビングのマットでくつろぐ人や、自室のベッドでウトウトしている人には、職員が身体に覆い被さり怪我のないように守っています。私のすぐ横で必死にテーブルの下で身をひそめているAさんの姿は、例え訓練だとしても、もっと真剣にしくなくてはと気付かせてくれました。

次は2階脱衣場の乾燥機から出火。『火事だー！』の声を聞いて、リーダー職員の指示。しかしその声も聞こえないくらいザワザワ。消防署に連絡する職員。初期消火を行う職員。仲間を2階ベランダに誘導する職員。もうザワザワはピークです。

そんななか、酸素ボンベの必要なSさんは自分でしっかりボンベを持って避難。Kさんは、みんなのために必要な医療道具の引出しを抜いて運んでくれました。療護の仲間は職員が抱えて逃げました。

「火事だー！」の第一声から避難までが2分30秒。

避難後の反省会では、「地震で2階の大きな窓が割れてケガをするかも」「火の手が大きくなるからドアを閉めた方がいい」「地震の時には、ドアが開かなくなる恐れがあるのでまず開ける」などの意見ができました。次回は1階に避難する訓練もしたいねと話しています。

火災も怖いですが、大きい地震が最近東北でよく起きています。大きな地震が起きたら…。薬は？お薬情報は？どこに逃げる？夜間に起きたら夜勤者2名でどうやって避難させる？などなど不安は尽きません。

『自分の身は自分で守る』が基本ですが、守れない仲間もたくさんいます。万が一に備え、安全に避難できるよう、いろいろな時間・種類・規模を想定して訓練していきたいと感じました。 (abono)

青色の麦

今年も3月に避難訓練をしました。職員は、避難誘導と通報訓練の役割を変えたので、かなり緊張の場面も見られましたが、仲間はすっかり慣れてくれて、スムーズな訓練になりました。高齢の仲間と自発的に手をつないで、階段を下りてくる様子も見られて感動の一場面でした。

他方で問題点も指摘されています。夜中の一番職員が手薄な場面での避難をどうするかという問題で、これについては今後の訓練の中で考えていく必要があります。 (稲)

☆ お楽しみコーナー ☆

★クイズ

第二回目の出題者はみゆきちゃん（仮名）。得意分野は「中島みゆき」。

～ 中島みゆきの「時代」の歌詞の穴埋めクイズ ～

今はこんなに悲しくて 涙もかれ果てて
 もう二度と笑顔には なれそうもないけど
 ① _____ 時代もあったねと いつか話せる日が来るわ
 あんな時代もあったねと きっと笑って話せるわ
 だから今日は② _____ しないで 今日の風に吹かれましょう
 ③ _____ 時代はまわる 喜び悲しみ繰り返し
 今日は別れた恋人たちも 生まれ変わって めぐりあうよ

空欄からの中から当てはまるものを選んでください。

- ①の答え …… 1、コロナ 2、あんな 3、そんな
- ②の答え …… 1、くるくる 2、くよくよ 3、ぐるぐる
- ③の答え …… 1、まわるまわるよ 2、ぐるぐる 3、めぐるめぐるよ

★クロスワードパズル

1	7	8		9
2	B		10	C
	A		3	
	4		D	
5			6	

ヨコのヒント

1. 暑い時に食べたくなる、牛乳や卵、生クリームなどを使った冷たいデザート。「◆◆◆クリーム」
2. 次に公開される映画などの事は？
3. 暑い時に広げてあおぐ物は？
4. 背もたれのある脚の無い椅子は？
5. 英語で「circle」は何？
6. 餅をつく時に使う杵の相棒は？

タテのヒント

1. 日本、韓国、中国、台湾、フィリピンなどを含む大陸の名前は？「□□□大陸」
4. 水を切るために使う調理器具は？
7. 墨をはく10本足の海の生き物は？
8. 書いた文字が水で消えるペン。「○○○○ペン」
9. 自分がやるべき物事を他の人に頼む事を何と言う？
10. 足し算、引き算、割り算、掛け算などを勉強する教科は？

☆ キーワード ☆ A～Dをつけてみてね！

A	B	C	D
----------	----------	----------	----------

職員のつぶやき

昨年、癌が2ヶ所見つかかり、8月頃に摘出手術を受けました。その後、半年間抗がん剤の治療受けましたが、それでも「骨の転移」が数カ所見つかかりました。今後は、薬による治療で様子を観るしかないということですが、とにかく、大きな峠は越えたようです。

「癌はしつこい」「それでも薬を飲み続けながら、90代まで天寿を全うした患者もいる」と教えられて、私も、癌と向き合って静かな闘いを続けていくことになりました。

この通院・入院生活の間、麦の里の仲間・家族・そして関係者のみなさまには、実に沢山の応援や励ましを頂きました。

また、たくさんのお休みを頂いて、麦の里の職員の方たちには本当にご迷惑をお掛け致しました。私の入院の間は、副施設長と3人の主任が、見事にフォローして下さい、無事に日々の活動も運営して頂きました。

この場をお借りして、報告と合わせて、あらためてお礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。

今まで病気せず、元気で休まず働いて参りましたが、さすがにこの1年でいろいろな事を思い悩みました。もちろん、後輩育成の為に退職も考えました。

けれども「重度障害者＝仲間たちの居場所づくり」という看板を掲げ、自分のやりたい事として、これまで取り組んできた中で、麦の里とグループホームたった2ヶ所を作っただけでは、如何にも途中で投げ出してしまうようで、言い出すことは出来ませんでした。

抗がん剤治療は予想以上に辛かったですが、仲間たちや周囲のみなさまに支えられて何とか乗り切ることができました。もしもこの仕事に就いていなかったら、抗がん剤も途中で止めていたかもしれせん。仕事を続けさせて頂いたからこそ、ここまで治療できたような気もしています。(周囲の方々にもそう言われました。)

そんな私の横で、私よりも一足先に定年退職を迎える同年代の職員が、「できることなら定年退職第1号職員になるまで、頑張りたい。」と言い、毎朝7時出勤を続けながら、体力と闘いつつ頑張ってくれています。

反対側の隣には、私よりも3歳年下で、定年を迎える副施設長が、「病気でも、何でも、とにかくのうと働き続けるという手も有るのでは??」と言いながら、ホームの連続夜勤を引き受けてくれています。

昔気質の日本人があこがれる「かっこいい引き際」を自分もしたいとは思いません。

「仲間たちの居場所づくり」もライフワークとして、どんな形でも一生継続していけたらと夢を描いています。

とにかく「65才定年退職」を目標に、また仕事を続けなければならないと、あらためて思っています。

(渡邊 照予)

お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◆◆麦の会の会員・賛助会員になっていただきました◆◆

会員 新規： 加藤桂子 山田克己 仙石新

会員 更新： 奥田雅子 中本貴史 村上直哉 山田桂三 菊池誠 村松剛 小林恵里佳
阪口千加 山中勇樹 浜口元気 谷口奈穂 栗田朋也 光川幸一 梶田実里
加藤芹奈

賛助会員新規： 仙石義治 仙石知美 仙石花季 小木曾薫 小木曾由起代 加藤秀磨
深谷幸作 深谷徹男 匿名希望1名

賛助会員更新： 鈴木まもり 植田美恵子 日野原妙子 峰島厚 (株)スズリョーベルックス
坂本優子 横井智子 村上雅康 阪野延子 土野睦雄 古谷康彦 園田景子
橋口年子 小口美佐子 永田芳子 金田昌博 小川美登代 熊崎敦子
増山峰生 日比野令子 井川喜彌 稲垣渥子 野崎栄子 野村龍彦
伊藤権平 野知里紀子 三宅訓子 奥平待子 (有)米繁 加藤公子
近藤直子 堀川芳夫 寺島裕子 下里桂司 春見重美 (株)協和コーポレーション
伊藤光枝 梅田尚美 岩田啓子 加藤瑤子 前田勝彦 谷川博 谷口香代子
山本成平

毎年この時期になると、たくさんの会費・賛助会費の振り込みをいただきます。ありがとうございます。ただ、今年は振り込み用紙にお名前のない方が5名（賛助が3名、会員が2名）ほどいらっしやいました。大変お手数ですが、お心当たりのある方は、麦の里までご連絡いただけるとありがたいです。よろしく願います。（上記コーナーには匿名希望の方は掲載しません…けれども団体名簿には記録を付けて、お便りを送付したい為） (稲)

◆◆社会福祉法人麦 及び 施設麦の里へ寄付金&物品をいただきました◆◆

水野すみ子 麦の穂 麦の会 寺田浩二 アクシス 藤井妙子 職員有志一同 匿名希望者多数

—お詫びとお断り—

賛助会員の申し込み、バザー用品、また寄付金などのご協力を頂いた方については、事務処理の都合上掲載が次号になる場合があります。申し訳ございませんが、御了承下さい。（5月10日現在）

**イエローシートキャンペーンに
ご協力ありがとうございました！**

2020年度は約10,210円分の
寄付物品を頂くことができました！！
今後ともぜひよろしくお願いいたします♪



お楽しみコーナーの答え

118号

クイズ 1、 18:30 から
2、 12:00 から

(誠さんとしては再放送も聞くので8:40も正解です!)

3、 FM 放送

クロスワードパズル

キーワード:「さんみつ」

119号

クイズ ①、 3
②、 2

③、 1

クロスワードパズル

キーワード:「あじさい」

今後の予定

6月 5日 麦の会 定例会総会
11日 イエローレシートキャンペーン
13日 山口ふれあい朝市出店
14日 床屋デー
26日 麦の会 役員会
29日 北山地区廃品回収予定

7月 3日 麦の会 定例会
11日 イエローレシートキャンペーン
山口ふれあい朝市出店予定
27日 北山地区廃品回収予定
31日 麦の会 役員会

縫

製

ボラ

ったり ったり ンティア活動
に参加してみませんか?

“手芸”は苦手という方も、
先輩が教えてくれます!!

1人だと3日坊主で終わってしまう方!ぜひ
1週間に1度、楽しく手芸をしませんか?

麦の里

避難訓練

今回は、
水消火器を使って、
代表者で火を消す
練習をしました!



障害者とともに歩む **麦の会**
生活介護事業 **麦の里**
共同生活援助事業 **七色の麦**

〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12
電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766
ホームページ: <https://www.mugisato.or.jp/>
Mail : nakamanowa@mugisato.or.jp

編・集・後・記

今回で2回目のお楽しみコーナー。
クイズやクロスワードパズルは、仲間たちが
考えて作っています。良いものを作ろうと悩
みすぎて、みんなで唸っていることも…

皆様、ぜひ挑戦してみてください! (や)